

1.実習日程

救命救急センター（1週目）

曜日	時間	内容	担当	集合時間	集合場所
月	9:00	集合	満保・上垣内	8:55	救急医局前
	9:00~9:30	実習前オリエンテーション	満保		救急医局
	9:30~10:00	課題オリエンテーション	平田教授		救急医局
	10:00~10:15	医局員挨拶	満保		カンファレンス室
	10:15~10:45	施設案内	上垣内		急性医療総合センター
	10:45~11:15	記録説明	上垣内		救急医局
	12:00~15:30	課題学習、患者情報収集、初療見学 *途中1時間休憩あり	満保・上垣内		
	15:30~16:45	講義（呼吸管理）	満保	15:25	救急医局
火	8:30~10:30	カンファレンス参加	満保・佐藤・村上	8:25	カンファレンス室
	10:30~14:00	課題学習、患者情報収集、初療見学 *途中1時間休憩あり	満保・佐藤・村上		
	14:00~15:30	講義（骨盤骨折）	整形チーム		救急医局
	15:30~16:45	課題学習、患者情報収集、初療見学	満保・佐藤・村上		
水	8:30~10:30	カンファレンス参加	満保・佐藤・村上	8:25	カンファレンス室
	10:30~11:00	課題学習、患者情報収集、初療見学	満保・上垣内		
	11:00~12:00	講義（担当患者、課題）	平田教授		救急医局
	12:00~16:45	課題学習、患者情報収集、初療見学 *途中1時間休憩あり	満保・佐藤・村上		
木	8:30~10:30	カンファレンス参加	満保・佐藤・村上	8:25	カンファレンス室
	10:30~14:00	課題学習、患者情報収集、初療見学 *途中1時間休憩あり	満保・上垣内		
	15:00~16:30	講義（BLS）	上垣内		救急医局
	16:00~16:45	課題学習、患者情報収集	満保・上垣内		
金	8:30~10:00	カンファレンス参加	満保・佐藤・村上	8:25	カンファレンス室
	10:00~11:00	講義（担当患者、課題）	平田教授		救急医局
	11:00~16:45	課題学習、患者情報収集、初療見学 *途中1時間休憩あり	満保・佐藤・村上		

1.実習日程

救命救急センター（2週目）

曜日	時間	内容	担当	集合時間	集合場所
月	8:30~10:30	カンファレンス参加	満保・佐藤・村上	8:25	カンファレンス室
	10:30~11:00	課題学習、患者情報収集、初療見学	満保・上垣内		
	11:00~12:00	講義（担当患者、課題）	平田教授	10:55	救急医局
	12:00~14:00	課題学習、患者情報収集、初療見学 *途中1時間休憩あり			
	14:00~15:00	講義（画像診断）	満保	13:55	救急医局
	16:00~16:45	課題学習、患者情報収集、初療見学	満保・上垣内		
火	8:30~10:30	カンファレンス参加	満保・佐藤・村上	8:25	カンファレンス室
	10:30~14:00	課題学習、患者情報収集、初療見学 *途中1時間休憩あり	満保・佐藤・村上		
	14:00~15:30	講義（JATEC）	整形チーム	13:55	救急医局
	15:30~16:45	課題学習、患者情報収集、初療見学	満保・佐藤・村上		
水	8:30~10:30	カンファレンス参加	満保・佐藤・村上	8:25	カンファレンス室
	10:30~11:00	課題学習、患者情報収集、初療見学	満保		
	11:00~12:00	講義（担当患者、課題）	平田教授	10:55	救急医局
	12:00~14:00	課題学習、患者情報収集、初療見学 *途中1時間休憩あり	満保・佐藤・村上		
	14:00~15:00	講義（ABG、輸液製剤）	佐藤	13:55	救急医局
	15:00~16:45	課題学習、患者情報収集、初療見学	満保・佐藤・村上		
木	8:30~10:30	カンファレンス参加	満保・佐藤・村上	8:25	カンファレンス室
	10:30~16:45	課題学習、患者情報収集、初療見学 *途中1時間休憩あり	満保・上垣内		
	15:00~16:30	講義（ALS・ECG）	上垣内	14:55	救急医局
	16:00~16:45	課題学習、患者情報収集	満保・上垣内		
金	8:30~09:30	カンファレンス参加	満保・佐藤・村上	8:25	カンファレンス室
	09:30~11:00	総括（担当患者プレゼンテーション）	平田教授	9:25	救急医局
	11:00~16:45	課題学習、患者情報収集、初療見学 *途中1時間休憩あり	満保・佐藤・村上		

実習概要

「眼科／形成外科」「救急科」で4週間ある。各グループ（12名から13名）は以下のように班分けをして3診療科の実習を行う。各診療科への班分けについては「通し番号」で行う。

通し番号1・2・3は第1週目に眼科、第2週目に形成外科、第3・4週目に救急科。

通し番号4・5・6は第1週目に形成外科、第2週目に眼科、第3・4週目に救急科。

通し番号7・8・9は第1・2週目に救急科、第3週目に眼科、第4週目に形成外科。

通し番号10・11・12・13は第1・2週目に救急科、第3週目に形成外科、第4週目に眼科。

特別カリキュラム受講学生のうち臨床実習に回らない者がいるグループにおいても各個人の「通し番号」を元に上記内容で班分けとする。

◎ 診療科名： 救急災害医学講座

◎ 責任者氏名： 平田淳一 主任教授

◎ 教育担当教員氏名： 満保直美 助教

◎ 実習概要

1.カンファランス、2.教授講義、3.病棟実習、4.クルーズ、5.救急初療実習、
6.集中治療管理実習、7.災害・外傷（DMAT、国境なき医師団）講義、8.ドクター実習(同乗不可)、9.地域メディカルコントロール、9.その他各種検査・処置・治療の見学などを行い、救急災害医療領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

◎ 到達すべき学修成果（アウトカム）

- ・救急領域における主要疾患について、初療対応のためのアプローチ方法、フィジカルアセスメントができる。
- ・救急集中治療領域における重要臓器別アセスメントのための基本的アプローチ方法の考え方と、主たる検査（血液生化学データ、画像検査）から病態把握を習得できる。
- ・多発外傷、重症外傷に対する初期対応ができる。
- ・BLS ができる。
- ・救急終末期患者の立場に立った家族対応を学ぶ。

◎ 卒業時アウトカムとの関連

Web シラバス「臨床実習のアウトカム評価」参照。

◎ 事前学修内容(時間)

- ・4年次の講義資料をよく復習すること（2日）
- ・BLS の復習をすること（1日）

◎ 評価方法

(知識、技能、態度について S、A、B、C で評価。評価基準をループリックで明示)。
例) 評価の項目は自由に増やす。

	S	A	B	C
知識	担当患者の病態に対する治療を説明できる。	担当患者についてアセスメントができる。	担当患者の疾患の概略を説明できる。	担当患者について把握していない。
	レジデントレベルの内容は十分理解している。	国家試験レベルの内容は十分理解している。	医学生レベルの内容は十分に理解している。	医学生レベルの理解が不十分である。
技術	病態に沿ったフィジカルアセスメントができる。	病態には沿わないがフィジカルアセスメントができる。	基本的なフィジカルアセスメントができる。	フィジカルアセスメントができない。
	後輩に診察法や検査を指導できる。	必要な検査を実施し結果を説明できる。	問われた内容に説明できる	問われた内容を説明できない。
態度	さらなる興味を持ちノルマ以上をこなす。	積極的に質問もよくする。	ノルマはこなしているが、やや消極的。	消極的に質問がない。
	患者さん、コメディカルと良好なコミュニケーションが取れる。	患者さん、コメディカルに社会的対応ができる。	患者さん、コメディカルに挨拶程度はできる。	患者さん、コメディカルとコミュニケーションが取れない。

◎ パフォーマンス評価

実習中以下の評価を行う。

第2週の金曜日に総括を行う。

◎ 中間評価とフィードバック

月、水、金曜の平田教授の講義のあと、初療症例や担当患者のフィードバックを行う。

◎ 注意事項

- ・初日は9時00分までに医局に集合すること
- ・デイリーレポート、講義課題レポートは2週目の金曜日の16:45までに提出すること。
- ・毎朝8時30分からのカンファレンス前に体温表を提出しPHSを受け取ってから必ず出席すること。